

〈広報〉  
第9号  
平成25年  
6月15日

# 青山小学校区 コミ協だより

Comi-Kyo-DAYORI in Aoyama elementary school district

青山小学校区  
コミュニティ  
協議会  
新潟市西区青山6-16-20  
☎025 (233) 2990



## 関屋分水堤に花文字 西区セキヤ分水 環境美化と地域の連帯 目指して

五月晴れに恵まれた5月25日、西区・関屋分水の堤で「西区 セキヤ分水」をアレンジした花文字の植栽作業が賑やかに行われた。青山小学校区コミュニティ協議会主催、環境美化と地域の連帯をキャッチフレーズに住民約200人が参加した。

土手の草刈りをした後、ピンクや白のペゴニア、赤と青のサルビア2,500株の花々を組み合わせ、花文字と海と夕日をイメージした花壇を造り、新潟のシンボルマークを演出した。堤に立つポプラ並木と分水の流れが見事な景観スポットを形成している。

花文字作業の後、参加者は日本海に面した青山海浜公園へ、各自持参したおにぎりやとん汁で昼食をとりながら和やかに交流した。公園一帯は鮮やかな赤紫色のハマナスが咲き誇っていた。



青山コミュニティハウスの管理運営委員会の平成二十五年度総会が四月十九日開かれた。浦山・有明地区の自治会長、商店会長ら構成員一十四人が出席、前年度決算報告の後、新年度の役員選出に次いで同予算と事業計画を決めた。新年度の事業計画のメーキング、文化祭の日程について十月十八日〜二十日と決めたほか、ハウスの消防訓練や想定される自然災害に備えた取り組みを確認した。

冒頭、村川会長は前年度の落雷・停電事故に触れ、管理人らスタッフの迅速な対応をねぎらった後、「有事の備えを一層強化し、町づくりセンターとして万全の機能を果たしていくよう努めていきたい」、次いで西区役所・小出娣義地域課長補佐が「行政として協働の町づくりを目指して全面的に支援していきたい」とそれぞれ挨拶した。新役員には杉山義孝、田中米三、和久井春夫各氏が就任した。

平成二十五年度 青山コミュニティハウス管理運営委員会  
**高めよう!! 防災意識と日頃の備え**

平成二十五年度 管理運営委員会役員										
役職	氏名	所属								
会長	村川順三	利用者会								
副会長	佐藤孝	浦山5区								
副会長	藤井秀子	利用者会								
会計理事	高橋恒夫	利用者会								
理事	杉山義孝	浦山1区								
理事	古川久義	浦山3区								
理事	石附七司	浦山6区								
理事	平賀巳代治	リバーハイツ関分								
理事	相馬哲	関屋堀割町								
理事	田中米三	松美台第1								
理事	山田征夫	松美台第2								
理事	保苅隆義	浦山商店会								
理事	和久井春夫	西有明町第2								
監事	田嶋豊信	虹の根								
監事	佐竹和夫	サンシャイン青山								

浦山 10 区

「青山」ミハウス前へ

# 「聖園幼稚園前」バス停が移動しました



▲工事後には早速乗り込む乗客の姿も。



▼移設工事の様子。利用者に不便があつてはならない、と作業は急ピッチで進められました。



浦山六区、旧産業道路の「聖園幼稚園前」バス停の位置が十区、青山コミュニティハウス前に移動しました。五月十五日移設工事を実施、翌十六日から新しいバス停で運行しています。バス停名は、今まで通り「聖園幼稚園前」のままです。

このバス停は青山小学校の通学路。昨年の西区一斉クリンナーの通学路安全点検で安全面を指摘する声が出ていた。歩道が狭く、バス待ちの混雑する時間帯や冬期の積雪時は、車道を歩くことも多く、通学に支障があるとして、移動を要望する意見でした。これを受けて、浦山自治協議会では、行政当局、新潟交通と協議し移動が実現しました。

## 浦山地区 Urayama Area

### 待たなしで求められる 高齢化対策

浦山地区自治協議会の平成25年度定期総会が4月15日開かれ、13自治会の正副会長ら21人が出席、新年度の予算と事業計画を決めた。

佐藤会長が西区内の高齢世帯、一人暮らし老人が年々増えている現況を説明し、近隣同士、地域の助け合い、協力態勢がますます重要になっていることを強調した。一人暮らしの孤独死、空き屋対策などの問題提起のほか子供の数が年々減り、町筋から元気な子供の声が消えていることなども話題になった。

4区の百瀬光治、中央区の南文雄両自治会長が退任、後任に早川隆、竹内廣之両氏が就任した。



## 平成二十五年度 自治協議会総会

## Ariake Area 有明地区

### 一人暮らし高齢者世帯を 支える対策強化へ

有明地区自治協議会は、平成25年度総会を5月11日に開き、新年度の事業計画と新役員を決めました。有明地区、8つの自治会の役員21名が出席しました。

新年度の事業は、有明夏祭り（8月24日）有明地区ふれあいの集い（9月11日）総合防災訓練（9月28日）有明地区福祉関係者交流会（2月上旬）と高齢者一人暮らしの世帯等への友愛訪問事業の継続などを決めました。

自治会長が交代しました。松美台第1自治会田中米三さん、西有明町第2自治会和久井春夫さん、ネオハイツ有明自治会波多野籠さんです。

Series  
1

地域のお茶の間を訪ねて

和みの部屋・青山

村井幸子 記



ここは、青山地区民生児童委員と有明福祉会館が行う地域の茶の間「和みの部屋・青山」。

五月二十日（月）有明福祉会館1Fサロンの紅白幕が張られ、各テーブルには、苧環（おだまき）・著義（しゃが）の花・鈴蘭など季節の花々が飾られた。受付を済ませた利用者さんは笑顔で席に着き、お花を愛でながらおしゃべり。又、受付を済ませて2F会議室の健康マージャンへ行く方々も。本日は、お夢の生演奏を聞きながら和菓子とお抹茶を頂くプログラム。2Fの健康マージャンの方々もお抹茶を頂きに四人ずつ降りて来る。

第一回は平成十一年七月五日（月）。今年創設十四年。毎月第一・第三の月曜日午後一時から。二カ月に一回は、西区の保健師による個別の健康相談も。季節の行事（新年初釜・ひな祭り・七夕・ソーメン流し・クリスマス）を楽しみ、手を動かし、歌をうたう等の年間プログラムが組まれる。利用料は、二〇〇円。青山小学校区以外にお住まいの方々も参加されている。又、青山コミ協が、健康マージャン講習会を行ったこともあり、参加者は増えている。この日の参加者は、三十七名。

お一人の方、連れだって、ご夫婦で参加される皆さん。お顔が見えない方の安否を気遣う。しばらくお顔の見えないご近所さんを、天気だから車椅子でお迎えに行く。「久しぶり」「会えてよかった」と笑顔、笑顔。

代表の保代民生児童委員は「こなたでもどうぞ。お茶を飲みながらおしゃべりしましょう」と。お問い合わせは、

有明福祉会館・大平館長

☎〇二五―一三三―〇二〇四

平成二十五年年度

利用者代表懇談会

平成二十五年年度、青山コミユニティハウスの利用者代表懇談会が五月十二日に開かれ、二十二団体の代表二十三人が出席し開催されました。

ハウス側から利用者数の増加に対してのお礼と、これからも利用者の意見を聞き要望に応えていきたいと挨拶の後、二十四年度の事業報告と収支報告があった。アンケートボックスの設置や指定管理者賠償責任保険の加入、通信カラオケ・宅配蒸留飲料水・カラーコピー機の導入

より良い利用環境をめぐる



についての経過報告の後、二十五年年度の予算説明と事業部会から文化祭の日程と参加要請があった。次いで代表者からの要望事項をめぐる意見交換した。会員の高齢化や減少傾向を訴える発言が相次いだほか、和室テーブルの汚れの指摘、運動靴でのトイレ利用、和室の小さいテーブルを増やして欲しいなど多彩な要望が出た。講座室のステージ改装については現状維持の意見が多かった。懇談会終了後、消防避難訓練が行われた。

平成25年度 新潟西交通安全協会・浦山支部総会

交通事故ゼロを願って



5月15日（水）青山コミハウスにて、「平成25年度新潟西交通安全協会 浦山支部総会」が開催されました。総会ははじめに、この4月に浦山交番所長に赴任された阿部篤史、西交通安全協会事務局長・増田金之助両氏が挨拶、次いで総会に入り、平成24年度事業報告及び収支決算報告・監査報告の後、平成25年度事業計画などを決めました。

新潟市西区では、昨年の交通事故発生500件（前年比114件減）、交通事故死者1名（前年比5名減）。発生件数、交通事故死亡者数ともに減少傾向でした。総会では、浦山地区の「交通事故ゼロ」を目指して、「高齢者の交通事故防止」「歩行者及び自転車の安全確保」「シートベルトとチャイルドシート着用の徹底」を重点とした交通事故防止対策に取り組んでいく方針を確認した。役員選任で新しい支部長に田嶋豊信氏が就任した。

# 有明地区

子供もお年寄りも一緒に…

## 平成25年度 自主防災会総会

有明地区自主防災会総会が5月11日に開催され、昨年度の事業報告の後、新年度の事業計画を決めました。昨年9月30日(日)に実施した防災訓練は、参加者が355名でした。22年度280名、23年度305名と3.11東日本大震災もあり関心も高まり参加者が増えています。

新年度は、防災訓練を浦山地区や青山小学校と同じ日の9月28日(土)に実施することを決めました。今後関係団体と協議をして、児童や高齢者にも大勢の参加を求め、実効的な訓練になることを確認しました。



浦山地区自主防災会は5月11日、25年度定期総会を開き、本年度第7回防災訓練を9月28日(土)実施することを決めた。総会には浦山地区自治会長らで構成する会員約30人が出席、本年度の訓練体制と取り組みを協議、有事に対する心構えと実践体験を身に付けていくことを確認した。

本年度から青山小学校の児童が防災教育に伴う学習活動の一環として訓練に参加することになり、児童を受け入れる訓練態勢をめぐる全体の見直しなども検討することになった。

訓練の課題になっている災害時の要援護者対策についても民生委員、自治会長らできめ細かい対応を検討していくことを確認した。

# 浦山地区

青山小児童が防災訓練参加へ

Ariake

Urayama

### 青山コミハウス サークル紹介

AOYAMA Community House Circle



#### 水曜編物・生花草月流

第1週と第3週は編物、第2週と第4週は生花をやっています。どちらも少人数ですが、作品は文化祭作品展に出しています。昨年は小物類の編物作品をバザー形式で展示し、トキ保護募金に寄付させていただきました。みんなで楽しくやっています。皆さんも一緒にやりませんか、入会お待ちしております。

- 第1・3水曜日 午前10時から (編物)
- 第2・4水曜日 午前10時から (生花)

【お問い合わせ・申込み先】 TEL231-3509 (米山)

### 青山コミハウス

会員募集

#### 囲碁教室

毎週木曜日  
午前10時から12時  
月会費600円  
現在会員男性5名・女性2名です。初めての方、興味のある方、先生が親切に指導します。是非、一度見学において下さい。



#### 卓球・体操サークル

毎週火曜日  
午前10時から12時  
月会費300円  
先生はいませんが、男性2名・女性9名の人数でやっています。ラジオ体操で体をほぐし、卓球で一汗かき、元気になりましょう。未経験の方、大歓迎です。



【お問い合わせ・申込み先】

青山コミュニティハウス事務室 TEL233-2990